

# TCM ホール 設計コンセプト



ホール全体を俯瞰する

## さまざまな方向から音が届く、音に包まれる客席

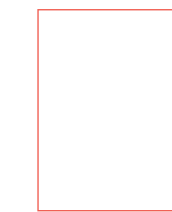
～音楽を愛する心を育む場として、演奏者と観客の親密な関係を築く、包まれるホールを創出します。

室形状を多角形とすることで客席に様々な方向からの反射音が届く、音に包まれる空間とします。

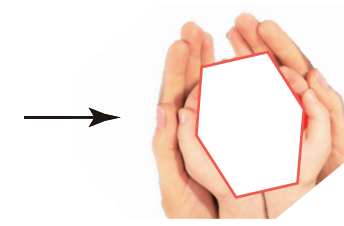
前方席にも側方の反射音が返るよう、客席前方に腰壁を設けます。

ステージに近い席を多くし、迫力と臨場感の得られる客席空間とします。

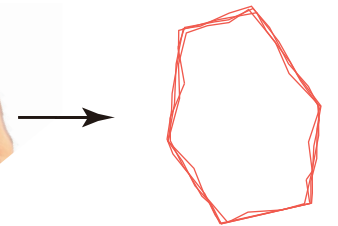
### 意匠設計



舞台対観客の構図の定番  
シューボックス型

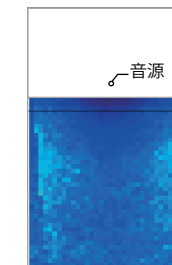


大事に包むような形で  
一体感を創出

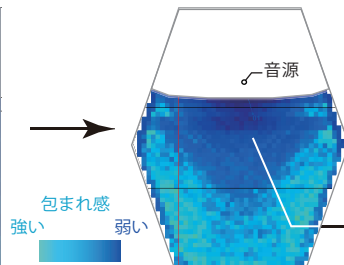


様々な方向に壁を傾け、  
ずらし、柔らかい印象の空間に

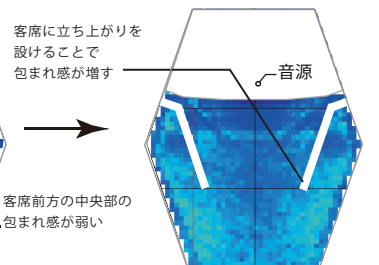
### 音響設計



響きがありながら、  
芯のある音が魅力



包まれ感  
強い 弱い



客席に立ち上がり  
を設けることで  
包まれ感が増す

音源

客席前方の中央部の  
包まれ感が弱い

バランスよく音を返し、  
客席全体が音に包まれた状態に

## 包まれる空間

～音響と内装デザインが融合した空間を生み出します。

壁・天井の形により様々な方向からバランスよく反射音が届き、音に包まれる空間となります。

積層された帯で柔らかく包まれる様な内装デザインにより、視覚的にも包まれ感のある空間となります。

## 一体感を高める

～迫力と心地よさを両立した鑑賞空間を目指します。

舞台に近い席を多く設ける座席配置により、迫力ある音を観客に届けると共に演奏者と観客の一体感を高めます。

大空間の大きな壁や天井を心地良いスケールでデザインすることで、落ち着いた鑑賞空間を生み出します。

## 周囲の自然を内部に引き込む

～木々と光に満ちた“森のホール”を創り出します。

木を基調とした内装デザインにより、周囲の自然がホール内部まで入り込んだ印象を与えます。

木漏れ日の様な光の演出により、森の中で木々に囲まれている様な暖かな空間を生み出します。